

第1回町民ワークショップ

テーマ「跡地の使い方を考えよう」

■日時

令和4年10月11日（火） 18:00～20:00

■参加者

14名

■内容

第1回は、令和元年度に提出された「旧本郷第一小学校跡地利活用方針」を踏まえた基本計画の策定について、町の方向性や今後のワークショップのスケジュールを説明。その後、参加者全員で跡地の使い方について意見を出し合いました。

■スケジュール

時間	実施内容
18:00～18:05	○開会
18:05～18:15	○これまでの経緯、今年度実施事項、ワークショップの目標を説明
18:15～18:30	○参加者自己紹介 跡地の使い方について、自分の考えを発表
18:30～18:40	○過年度検討会の意見の概要説明
18:40～19:00	○ワークショップ
	◇ブレインストーミング 1. 「コミュニティを形成することができる場所」について意見交換
19:00～19:10	○休憩
19:10～19:50	○ワークショップ（再開）
	2. 「賑わいを創出させる場所」について意見交換
	3. 「子どもが自由に遊べる場所」について意見交換
19:50～19:55	○本日のまとめ、振り返り
19:55～20:00	○閉会、次回のワークショップについてお知らせ

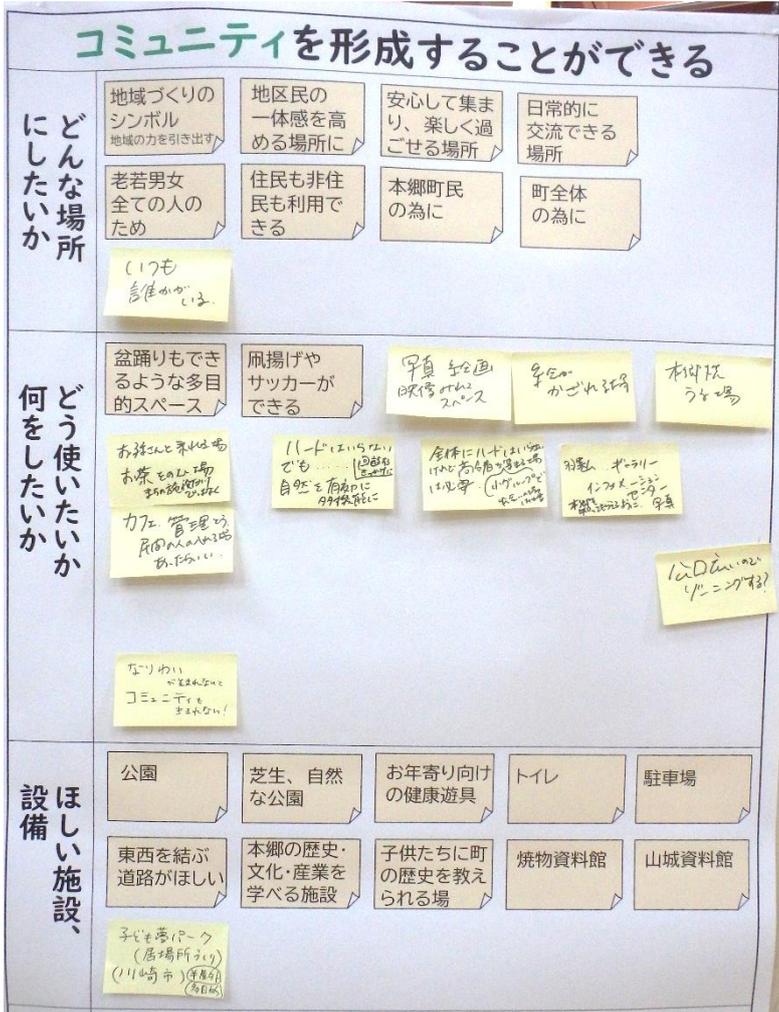
○これまでの経緯や、今後の方針を説明



○意見交換

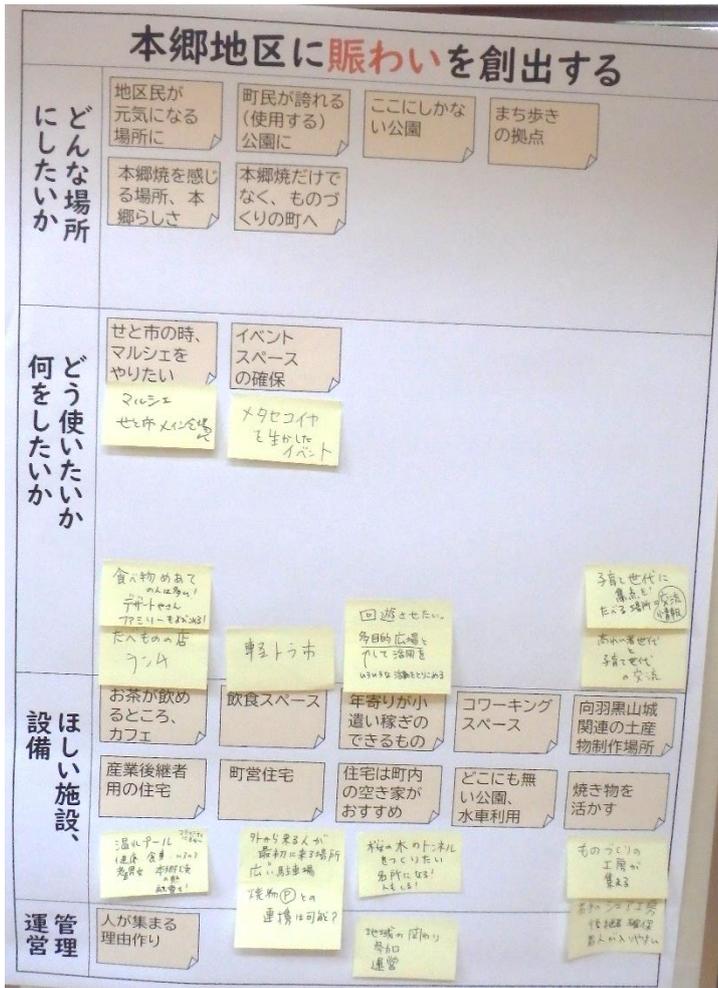


【コミュニティを形成することができる場所について】



- ・いつも誰かがいる（利用者がいる、見守り体制が整っている）
- ・写真、絵画、映像が見られるスペース
- ・絵が飾れる場所
- ・本郷焼を売る場所
- ・お孫さんと来られる場所
- ・お茶を飲む場（町の施設だけでなく）
- ・ハードはいい
- ・自然を有効に多機能なスペース
- ・地域回遊の拠点となるような場所
- ・跡地全体にハードはいいけど、高齢者が小グループで集まる場所が必要
- ・向羽黒山ギャラリーを、インフォメーションセンターではなくこの場所へ
- ・カフェ、管理棟など民間の人が入れる場があると良い
- ・生業が生まれないとコミュニティも生まれない
- ・川崎市子ども夢パークを参考に、居場所づくり
- ・半屋外で多目的な施設

【本郷に賑わいを創出するための場所】



- ・マルシェ、せと市のメイン会場に
- ・メタセコイヤを活かしたイベント
- ・食べ物目当ての人は多い!
- ・デザート屋さんがあればファミリーも呼び込める
- ・食べ物のお店(ランチ)
- ・軽トラ市
- ・回遊させたい
- ・多目的広場として活用を(色々な活動を取り込める)
- ・子育て世代に焦点を
- ・食べる場所=情報交流
- ・高齢者と子育て世代の交流
- ・温水プール
 - 健康づくりや食事につながる
 - 本郷焼の窯の熱で温水をつくる 融雪
- ・外から来る人が最初に訪れる場所に
- ・広い駐車場が必要
- ・桜の木のトンネルを作りたい
- ・地域との関わり(住民参加による運営)

【次回のワークショップについて】

- ・第1回ワークショップや、11月19日に開催する子どもワークショップでの意見を集約し、テーマごとに内容を整理します。第2回ワークショップでは、整理した内容に基づき、跡地利活用の方向性をまとめあげるための話し合いを行います。
- また、跡地の管理運営の仕方についても意見交換の時間を設けます。

【子どもワークショップ（遊びイベント）参加のお願い】

- ・11月19日（土）に、跡地を解放して実際に遊びながら利活用を考えるワークショップを開催予定
- ・子どもと一緒に遊びながら、子どもや子育て世帯の目線になって、使い方を考える。
- ・懐かしい本郷一小的の写真や資料の展示や、思い出を語る場、今回の町民ワークショップの活動報告なども行う。
- ・今回のワークショップの参加者も含め、地域の大人の方にも参加してもらい、サポーターとして関わってもらいたい。

【今後の予定】

○第2回町民ワークショップ

- ・日 時：令和4年12月13日（火） 18：00～20：00
- ・テーマ：利活用の方向性について意見交換
- ・内 容：前回の結果を踏まえ整理した利活用イメージの説明、ブラッシュアップ
子どもワークショップの結果報告
管理運営についてグループワークによる意見交換

○第3回町民ワークショップ

- ・日 時：令和4年2月を予定
- ・テーマ：管理運営について意見交換
- ・内 容：前回の振り返り
管理運営についてグループワーク